

会議報告書

日にち	令和7年9月2日(火)	会議名	令和7年度
時間	10:00～12:00		地域連携推進会議
場所	光公民館 小会議室		

出席者：保谷正彦館長(光公民館)、三浦玲子センター長(地域包括支援センターひかり) 村野尚子様(ご利用者)、尾名孝江様(ご利用者)、松村晴美様(ご家族)、岩崎祥代様(ご家族)、室地理事長、加藤管理者、前田主任、奈良岡主任

ご欠席：黒田会長(光町北部自治会)

記録者：加藤

1. 開会挨拶

室地理事長より

いつもケアホームひかりの運営にご協力、ご理解をいただきましてありがとうございます。またお忙しいなか、お時間を作ってお集まりいただき、重ねてお礼申し上げます。

今年度、初めての開催となりました地域連携推進会議ですが、会議の目的としましては、4つの目的があり、事業所と地域が連携することにより、利用者と地域との関係づくり、地域の方への施設や利用者に関する理解促進、サービスの透明性や質の確保、利用者の権利擁護となっております。短い時間ではありますが、皆様の忌憚なきご意見をいただき、有意義な時間にしていきたいと思います。よろしくお願い致します。

加藤管理者より

本日は、ご利用者やご家族も参加しており、グループホームでの生活や、ご家族のお気持ち等も直接お聞きできる機会となっております。ぜひ色々な質問などしていただきながら、ケアホームひかりのこと、ご利用者のこと等を知っていただけたらと思います。よろしくお願い致します。

2. 出席者紹介

出席者紹介に先立ち、社会福祉法人万葉の里地域連携推進会議設置要綱を読み上げ確認する。(別紙参照)

保谷館長：今年で光公民館の館長を務めて3年目となります。光公民館では部屋の貸出しや講座等の開催を行っています。市内の公民館合同で地域ボランティア養成講座を行っており、そこに加藤管理者も参加いただきお会いしたという経緯で、今回参加させていただくこととなりました。

三浦センター長：地域包括支援センターは、市から委託をされている事業で市内に6か所あり、高齢分野の支援をするところです。それぞれ担当区域が決まっており、地域包括支援センターひかりは、光町、高木町、西町と3つの町を担当しています。職員は7名で加えて事務員が1名となっています。ケアホームひかりとは、とても近いところにありますが、今まで交流する機会もなく、知らないことも多いので、今回見学もさせていただけるということで楽しみにしています。

松村さん：ケアホームには息子がお世話になっています。息子はひかりの方々とても好きで楽しく過ごしています。今回地域との連携を図るということで、この会議が開催されると聞きました。地域の方の顔を覚えて欲しいと思います。ぜひひかりの子だなと覚えて、声をかけていただけたらと思います。

岩崎さん：娘がお世話になっています。週末には、まいばすけっとやセブンイレブンに買物に行っていますので、見かけることもあるかと思います。顔を覚えていただき、地域で見守っていただけたら嬉しいです。

前田：ケアホームひかりで勤めさせていただいて3年目になります。ケアホームひかりでは、12名の方が暮らしており、職員は16名います。地域の盆踊りなどに参加させていただいていますので、見かけてくださることもあるかと思います。今日ご利用者2名が参加しており、自分達の事を知ってもらおうと頑張って色々準備されてきています。皆さんの事を知っていただく機会に出来たらと思います。

奈良岡：今年でケアホーム勤務7年目になります。職員の中には光町に住んでいる人もおり、皆さんが地域の一員として暮らしていけるように努めていきたいと思っています。

村野さん：(拡大した料理の写真を見せながら)自分で作った料理です。レシピ本を見ながら作ります。色々な手続きを頑張っています。わからない事が多いけど、お姉さんに手伝ってもらってやります。住民票は書類が分からないです。

尾名さん：(週末は)買物に行きます。眼鏡や靴を買いに行きます。ディズニーランドにも行きました。(職員補足：長年の夢だったディズニーランドですが、デジタル支払いしか出来ない、人が多い等色々な課題があり、一つ一つご本人や支援者と話し合い解決して実施することが出来ました。たくさんに人の協力があって実現できたと思っています。)

3. 施設訪問

ケアホームひかりに移動し施設見学(30分程度)

リビングや浴室、トイレなどや事前に許可を得られた方の居室内も見学しながら、ホームでの暮らしを説明する。参加されたご利用者の居室に関しては、ご自身で説明してもらう。

4. ケアホームひかりの日々の様子/取り組みについて

パンフレットを見ながらホームについて説明(別紙参照)

村野さん：料理の写真を皆さんに回覧しながら、作った料理の説明。

尾名さん：いつもホームでしていることの紹介として、手話をしながら歌を歌う。動画で紹介する予定であったが、再生できなかつた為、実際に皆の前で披露。

今回参加できなかった方で、希望された方の紹介を行う。(日中の過ごし方として、作業を頑張っていること等)

5. 施設訪問の感想やご意見

保谷館長：村野さんからは料理の紹介をしていただき、尾名さんにはディズニーランドの事をお聞きし、皆さんがどうやって過ごしているのかが良く分かりました。公民館ではプログラム事業も行っており、皆さんのお話を伺いながら、どうやったら連携が図っていけるかを考えていました。音楽が好きな方が多いと伺ったので、音楽のプログラムに参加していただけると良いのではと思いました。チラシ等お渡しして案内していけたらと思っています。公民館で行っている運営サポート会議では地域連携についても考えているので、皆さんが参加しやすいプログラムについても考えていけたらと思います。

三浦センター長：見学もさせていただき、生活の場を感じる事が出来ました。一見すると施設とはわからない建物で、地域に溶け込んだ作りになっていると思いました。それぞれのお部屋を見せていただき、お話を伺ったなかで、個性が豊かだと感じ、またそれを大切に一人ひとり大事にして支援されていると感じました。ファミリーマートでスタッフと一緒にいらっしやる時にお会いすることもある。包括支援センターの職員は、ホームの事を知らないと思うので、機会を見て伝えていけたらと思います。

松村さん：地域の方々の方がより身近に感じる事が出来ました。なぜグループホームに入っているのか、一人では残せない、誰かに託さなくてはならない状況を知ってほしいです。グループホームに入りたくても入れない方もいることや、入居できても親の高齢化などの問題もある

ことを近所の方にも知っていただくことが大切だと思っています。私たちの力だけではどうにもならないので、協力していただけることは大変ありがたいです。今回は女性の方々が参加したので、次回は男性の方が参加してもらえると良いと思います。自身の経験で色々な人や制度に助けもらったので、自分も声をあげていきたいと思っています。

(ご意見) 三浦センター長より: 80代の方からの相談も多く、どこにも繋がっていない方も多い現状があります。そういったこともあり、障害分野の基幹相談支援センターと一緒に取り組んでいます。

岩崎さん: 保谷さんのお話を伺って、公民館でイベントがあると知ったので、積極的に参加して欲しいと思いました。将来的には、高齢と障害が手を取り合って一緒に支援して欲しいと思います。

村野さん: 大丈夫。

尾名さん: できた。良かった。

6. 次回開催について

年1回の開催を予定しており、次回は来年度開催予定。

構成員としては、今年度同様と考えている。利用者及び利用者家族については、今年度参加の方以外の方に依頼を行う。保谷館長、三浦センター長への来年度の参加依頼を行い承諾を得る。

7. 閉会挨拶

加藤管理者より

皆様のご協力により、会議がスムーズに開催できましたこと、感謝いたします。また地域の方々のご利用者やご家族が直接話せる機会となり、地域の方々のご意見もいただきました。この会議をきっかけとして、地域との繋がりを強くしていけるよう努めて参りたいと思います。本日はありがとうございました。